

スタンフォード大学発医療機器
イノベーション創出アプローチ体験

バイオデザイン mini BOOT CAMP

2019.10.25(金)9:00~17:00 (8:30開場)

「バイオデザイン」はスタンフォード大学で2001年にスタートした、医療機器イノベーションに必要な考え方やスキルを、ニーズを出発点として、デザイン思考に基づき実践的に習得する人材育成プログラムです。現場ニーズに根差した開発プロセスを徹底するという点がバイオデザインの特徴です。

ミニブートキャンプでは、医療機器イノベーション創出のアプローチ法を体験します。

プログラム内容

- ・ バイオデザイン概要
- ・ ニーズ探索の手法（現場観察とは） 現場観察～課題出し
- ・ ニーズステートメントの作成
- ・ スコーピング（Scope-up、Scope-down）
- ・ ニーズスクリーニング
- ・ ニーズの仕様（Must have、Nice to have）
- ・ ブレストによるアイデア出し
- ・ コンセプトの絞り込みとプロトタイプ



講師：西内 大祐

2002年、東京大学大学院工学系研究科材料工学学科（修士）卒業後テルモ株式会社（糖尿病事業研究開発部門）に入社。2009年、経営企画室に異動。2011年、文部科学省研究振興局ライフサイエンス課に出向後2013年に同社糖尿病事業部に配属。

2016年、スタンフォード大学のGFITを修了し、同社CTOオフィスにて執行役員直属の下で研究開発企画業務に携わると同時に、ジャパンバイオデザイン専門講師として、社内外の様々なバイオデザインセミナー、講演会、ワークショップを実施している。

場 所： 徳島大学常三島キャンパス理工学部 共通講義棟6階 大会議室

※駐車場が必要な場合は申込時にその旨明記してください

参加費： 無料（昼食は各自でご用意ください）

参加者： 30人程度

対 象： 教員・研究者・学生・学外の希望者

※定員に達し次第締め切らせていただきます

申込方法

氏名、所属、E-Mail、電話番号をご記入の上、FAX 又はE-Mail(右QRコード) で下記申込先までご提出ください。

申込期限 10月17日(木)



問合せ： 徳島大学ポストLEDフォトンクス研究所 医光融合研究部門

TEL：088-633-7077（代表） FAX：088-633-7114 E-Mail：yamakawa.kiyoka@tokushima-u.ac.jp